和やかに歓談する出席者＝渋川市・ホワイトパーク

湯都ピア記念パーティー

「情報の発信基地に」

渋川のホワイト・パーク　地域発展願い歓談

渋川市内の結婚式場ホワイト・パークで開かれた移動編集局「日本のまんなか　湯都ピア'93」記念パーティーには、渋川広域圏の各界代表約百五十人が出席、イベントの成功と地域の発展を願いながら、なごやかに歓談した。

パーティーでは、佐藤準雄　上毛新聞社長があいさつに立ち、渋川市に拠点を定の新工場の建設や商勤や文化、スポーツ、農業、経済が盛り、上毛リの氏綾地帯が毛野国の中心だった。古代人はどこの安全、平和かということを考えていた。渋川市が日本海側と太平洋側を結ぶ情報発信基地になればすばらしい」と祝辞を述べた。

この後、佐藤社長をはじめ、渋川市長が、上毛新聞社を代表して述べた。

元の豊富な渋川市長が「日常と古い時代には、このあたり元の歴史豊かな新聞や、スポーツと新聞に報道されるのはうれしいこと。渋川市が日本海側と太平洋側を結ぶ情報発信基地になればすばらしい」と祝辞を述べた。

ものになる。上毛新聞社もその翼を広げていきたい」と述べた。

続いて、来賓を代表して元の豊富な渋川市長が「日常と古い時代には、このあたり氏綾地帯が毛野国の中心だった。古代人はどこの安全、平和かということを考えていた。渋川市が日本海側と太平洋側を結ぶ情報発信基地になればすばらしい」と祝辞を述べた。

ものになる。上毛新聞社もその翼を広げていきたい」と本社役員と、地域を担当する

氷の感触を満喫

伊香保　スケートセンター無料開放

渋川広域移動編集局の開催日田中茂渋川支局長、土屋孝子支局リポーター、柳田哲雄上毛岩社長、笠原孝之営業課長が紹介され、出席者から歓迎の拍手を受けた。乾杯の音頭は堀口毛渋川商工会議所会頭。

会場が取り、歓談に移った。

会場には、民宿研究家の都丸十九一氏や渋民焼の今井基支氏らも姿をせ、テーブルごとに話の花が咲いた。メーン・テーブルには、ホワイトパークの同厨士が腕を振るった氷の彫刻なども飾られ、霧囲気を盛り上げていた。最後に原沢富一渋川町長が地域の発展を記念して中締めをし、パーティーのムードは最頂に達した。

会頭が取り、歓談に移った。

会場には、民宿研究家の都丸十九一氏や渋民焼の今井基支氏らも姿をせ、テーブルごとに話の花が咲いた。メーン・テーブルには、ホワイトパークの同厨士が腕を振るった氷の彫刻なども飾られ、霧囲気を盛り上げていた。最後に原沢富一渋川町長が地域の発展を記念して中締めをし、パーティーのムードは最頂に達した。

屋内リンク例年、十月十日の開幕を目前にオープンしているが、今年は来年一月二十六日に開幕する北関東を中心に、本県のアイスホッケーチームの練習のために約一カ月早く、今月九日にオープンした。屋外リンクは十一月十日オープンの予定。

この日は午前九時に営業を開始、午前中はテニスなどをするために利用者グループなどが、「無料開放」と聞いて、大喜びしてスケートを楽しむ風景も見られた。午後になると、学校を終えた小、中学生たちが来場、約千八百平方メートルの広さの中を、楽しそうに思い思いに滑っていた。

無料開放された屋内リンクで滑りを楽しむ来場者

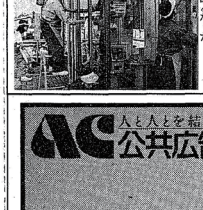
社員ら100人電話ボックス清掃

NTT渋川支店

NTT渋川支店（田中弥文支店長）は、渋川管内のボックス公衆電話のクリーン作戦を実施、同支店の社員や関連会社の社員などおよそ百人が参加した。

クリーン作戦は、来月一日からの公衆電話料金改定に伴い、利用者に「より快適に使ってもらおう」と行った。

同支店では、社員全員が自発的に、通勤途中などで掃除などを行っているが、この日は参加者が二十五班に分かれて、渋川電話ビルなどの周辺の清掃と店内公衆電話などの清掃、また各公衆電話にごみ箱も設置し、より快適な使いやすいボックス公衆電話にしたった。



ボックス公衆電話を清掃する参加者たち

ユーモア"舌好調"

湯の街、笑いで沸騰

上州路にきんさんぎんさん

101歳の双子の姉妹、きんさん、ぎんさんが25日、上毛新聞社の渋川広域移動編集局「日本のまんなか・湯都ピア'93」出席のため来県した。

行く先々はどこも2人の元気な姿を一目見ようという人で大にぎわい。2人は疲れた様子も見せず、終始明るい笑顔を振りまいていた。

午後一時過ぎ、きんさん、ぎんさんが、ご付け新幹線で高崎駅に到着、二人の姿を見つけた女子高校生や、親子連れなど約二百人が、長い列をつくって歓迎。二人は片手を振りながら、かわいらしい笑顔でこたえていた。

この後、前橋市の上毛新聞社に立ち寄り、樋口昌之副社長らと懇談。「群馬はかかあのイメージと会場に着いた後、いい所だね」とぎんさん。一同「きんさん、ぎんさん　こんにちは」のコーナーで、午前と午後の合わせて約五十分間、写真撮影やトークなどを行う。

午後三時十五分に会場をたち、四時四十二分高崎駅発の新幹線で帰宅の途に就く。

悠里さんと名調子

きんさん、ぎんさんを囲むトークショーの会場には小学生や高校生、親子連れやお年寄りにたくさん、浴衣を着た観光客の姿も目立った。トークショーの始まるころには、約四百人が会場を埋めつくした。

大阪版里さんとさこっみちゃんの二人が、きんさん、ぎんさんを紹介すると、会場からは大きな拍手。きんさん、ぎんさんは長旅の疲れも見せず、笑顔でこたえていた。

かが気味のぎんさんは会司会者が心配すると、きんさんは「大丈夫。がんばりますー」と話し、観客をホッとさせた。

ショーは、司会者よりもきんさん、ぎんさんのペースで進んで、大阪さんが「伊香保を知っていたのですか」と聞くと、「名古屋の人間には分かりません」とぎんさんが答えて会場は盛笑。「初めてのところが一番ですよ」の言葉には、笑いながら納得の様子。

▲きんさん（右から2人目）、ぎんさんを囲んで賑やかな大沢悠里・さこっみちゃんトークショー＝伊香保町観光会館

「みなさんに会うことが楽しみ」と語すきんさん、ぎんさんの二人、会場を訪れたお年寄りに「これから楽しんだらよろしいよ」ときんさんが、「若い人は若い人やってくださいー」と笑わせた。

二人の楽しい話でショーは予定の時間をややオーバーして盛りあがり、会場を訪れた七位、子持・六・六歩（三十四人）を囲まそうな、伊藤勢津子さ位、北橋・五・五歩（四十九位）、伊香保・四・一歩（四十九位）、吉岡・三・四歩（五十三位）、東・二・〇歩（六十二位）の順。昭和四十五年の順位をみると、小野・十一位、赤城・十九位、子持・十一位、北橋・十三位、吉岡・三十五位、桐生・五位、榛東・十六位で、高齢化の順位を上げているのは六十九位だった伊香保だけ。

七町村の中で高齢化率が最も高い小野上は、広域圏内で唯一、過疎に指定されており、人口・三千三百三十三人で四十五歩より・三百三十三人減っている。逆に高齢化率が低い榛東、吉岡は増勢、高崎のベッドタウンが進んでおり、人口の増加が急増している地域。人口の増減がその主高齢化率に反映していると、いえる。

一方、渋川の市部での高齢化率は高崎と宏市の中の・五・九歩、桐生の・五・四歩、沼田の・五・五歩に続いて第五位に位置する。最も低いのは太田の・一・二歩。渋川人口がほぼ同規模の高崎、宏市、沼田に比べて低いのは勤労世帯の住宅需要が他の三市より高いためとみられる。

広域圏の高齢化率

渋川広域圏の高齢化率（総人口に対する六十五歳以上の占める割合）はどうか。平成四年十月一日現在の集計によると、渋川を除いた七町村の平均が一五・二％で県内の町村平均の一五・三％をわずかながら下回っている。また渋川は一四・〇％で市部平均の一三・三％を上回ったが、県平均と同率。

七町村の高齢化率は、小野上二〇・九％（県内全十七町村の中で十三位、赤城・七・七％（二十七位、子持・六・六％（三十四位、北橋・五・五％（四十九位）、伊香保・四・一％（四十九位）、榛東・二・〇％（六十二位）の順。

「紅白」の刺し身で長寿？

きんさん　ぎんさん

きんさん、ぎんさんの本県訪問は今回で二度目、七月に渋川市の高齢化率（総人口に対する六十五歳以上の占める割合）はどうか。平成四年十月一日現在の集計によると、渋川を除いた七町村の平均が一五・二％で県内の町村平均の一五・三％をわずかながら下回っている。また渋川は一四・〇％で市部平均の一三・三％を上回ったが、県平均と同

は草津温泉を訪れているが、風呂（ふろ）好きの二人と、伊香保の旅もちょっぱり楽しみたった。移動のバスの中でも代表添いの家族からは、「あれが俺を山だ」と説明されると、ニコニコ顔で到着が待ち遠しそう。

「群馬と言えば温泉もそう」

野・十一位、赤城・十九位、子持・十一位、北橋・十三位、吉岡・三十五位、榛東・十六位で、高齢化の順位を上げているのは六十九位だった伊香保だけ。

七町村の中で高齢化率が最も高い小野上は、広域圏内で唯一、過疎に指定されており、人口・三千三百三十三人で四十五歩より・三百三十三人減っている。逆に高齢化率が低い榛東、吉岡は増勢、高崎のベッドタウンが進んでおり、人口の増加が急増している地域。人口の増減がその主高齢化率に反映していると、いえる。

一方、渋川の市部での高齢化率は高崎と宏市の中の・五・九歩、桐生の・五・四歩、沼田の・五・五歩に続いて第五位に位置する。最も低いのは太田の・一・二歩。渋川人口がほぼ同規模の高崎、宏市、沼田に比べて低いのは勤労世帯の住宅需要が他の三市より高いためとみられる。

「娘を群馬に嫁がせればよかった」

（新幹線の車中、昼食に入る。）

（伊香保へのバスの窓から）

きんさん「治まれなければ、歩いて戻るからいいわ」

（上毛新聞社で、樋口副社長が、群馬は空っ風とか「風も強くて、寒くてしょうがない」）

きんさん「風は強いって、ぎんさんは風邪をひいているそうですが」

ぎんさん「風邪ぎみだけど大丈夫、頑張りますン」（化粧をしたこと）

きんさん「結婚式以外はしたことがない」

（伊香保町観光会館で、自分の歯は何本ありますかとの質問に）

きんさん「歯ぐきだけだよ」

ぎんさん「歯ぐきが残っているそうですが」

きんさん「ぎんさんは風邪をひいているそうですが」

ぎんさん「風邪ぎみだけど大丈夫、頑張りますン」（化粧をしたこと）

きんさん「結婚式以外はしたことがない」

きんさん　ぎんさん　雷鎖

（上毛新聞社へ向かうバスで、家族が「おばあちゃん、きょうは社長さんとよく頑張るそうに社長さんとよく頑張るのね」と言われ）

きんさん「治まれなければ、歩いて戻るからいいわ」

（上毛新聞社で、樋口副社長が、群馬は空っ風とか「風も強くて、寒くてしょうがない」）

きんさん「風は強いって、ぎんさんは風邪をひいているそうですが」

ぎんさん「風邪ぎみだけど大丈夫、頑張りますン」（化粧をしたこと）

きんさん「結婚式以外はしたことがない」

（伊香保町観光会館で、自分の歯は何本ありますかとの質問に）

きんさん「歯ぐきだけだよ」

ぎんさん「歯ぐきが残っているそうですが」

きんさん「風邪ぎみだけど大丈夫、頑張りますン」（化粧をしたこと）

きんさん「結婚式以外はしたことがない」

〝若い、榛東、吉岡　渋川は市部で5位

人と人とを結ぶ思いやり　公共広告機構

地球のために、始めよう。

地球は、本当に美しい星でした。しかし、一方で、私たち人間は、このわずか200年の間に、急激にこの地球環境を変えています。宇宙からは、環境破壊が手にとるようにわかります。私たちは、そろそろ、一人一人が地球のために行動を始める段階にきていると思います。私たちにとって、生命すべてにとって、かけがえのない大切な星、地球のために。ムダにしない、ちょっと我慢する、時々ちゃんと考える。いま、あなたから始めてください。

毛利 衛（宇宙開発事業団・宇宙飛行士）

ムダにしない、ちょっと我慢する、時々ちゃんと考える。

例えば、海・山に行ったら、落ちているゴミを拾う。リサイクル運動に積極的に協力する。日頃から省エネを心がける。この地球のために、あなたにできることがきっとあります。できることから、始めてください。

㈳公共広告機構は、広告を通じて住みよい社会づくりに奉仕しようという、会員のご支援により活動している非営利法人です。●この広告についてのご意見・ご感想をご覧の新聞名をご記入のうえ、お寄せください。●ご希望の方に、当機構の案内パンフレットをお送りします。（切手175円）

東京事務局／〒104東京都中央区銀座2-16-7☎(03)3544-5195　大阪事務局／〒550大阪市西区靭本町1-6-5☎(06)443-2404　名古屋事務局／〒461名古屋市東区東桜1-2-14☎(052)951-4158　九州事務局／〒810福岡市中央区天神4-1-2☎(092)713-2558　北海道事務局／〒060札幌市中央区北大通西5-11-1☎(011)214-5115

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。